



PECCO  
ペッコ  
Vol.24 2013.8



初代校長

放浪 博士 鼻声 5系 キババ どく書 抜歯 シメコキ 花火 スイカ プル市民 書道で表す 夏休み



### 夏の思い出

1枚 4コマ

- 花火大会
- ポトンは ほんのりあじわ
- バカあひは
- あまごの体操
- 海がキレイ
- クオのぶっ演劇
- きおまごにバクテリア
- ひまわり大好き
- 短角牛



特集  
**七めちゃんがゆく!**  
 図書館のお仕事密着  
 その3

～本の修理～

長く利用された本は、大切に扱ったとしても、破損することがあります。図書館では、よく読まれる本に破れなどが発生します。破れた本は修理しなければなりません。今回は、どのように修理を行っているのか、七めちゃんが図書館の村松さんに聞いてきました。

本の破損って、  
 例えばどんなものがあるの?



カバー・本文の破れや、背表紙が外れてしまったりするものがあります。修理するものの中には、**水に濡れた本の対応も多い**んですよ。



どのように直すの?



破損の状況は一冊一冊異なるので、状況によって修理の方法を変えつつ、  
 これ以上の傷が進まないようにすることが基本となります。



例えば本文の破れは、和紙を貼って補修しますよ。背表紙が破れてしまったものは、本の開閉に支障が出ないように注意しながら、のり付けしたり、修理用フィルムをかけたりします。水ぬれの本は、紙質に注意して、ページの間に吸水紙を入れて、ある程度水分を取ってから重石やプレス機にかけます。



**ダメ! テープ!**

そういうことです。紙や本の材料と造りを見ながら修理をしています。いずれにせよ、傷んだ本は破損が進まないよう、早めの修理が大切です。気がついた時には、セロハンテープなどで自分で修理せず、スタッフまでお知らせくださいね。

筆やドライヤーを使ったり、  
 修理の方法って、いろいろあるんだね。



図書館の本は**たくさんの方が利用するもの**だね。  
 これからも、大切に扱います!



ありがとう。  
 そうしてくれると、  
 本も喜ぶよ。

県立図書館スタッフ**おすすめの本**

**サンタのたのしいなつやすみ**

みんなに人気のサンタさん。夏休みはどうやって過ごしているのでしょうネ。バカンスに、フランス、イギリスを旅して最後にたどりついたのは……。  
 くいしんぼうでちょっとドジなサンタさんのハラハラドキドキの夏休みです!

エホン  
 テイ690  
 レイモンド ブリッグス 著  
 篠崎書林 出版

**戦争と平和  
 愛のメッセージ**

戦争を知らない世代が多くなり、先輩達が乗り越えてきた戦争の悲劇を知ることができる本です。“戦争と平和”を考えてみませんか。

319.8  
 ミワ  
 美輪 明宏 著  
 岩波書店 出版

映画会★おはなし会★休館日  
**イベント案内**

映画会

8月	日	月	火	水	木	金	土	9月	日	月	火	水	木	金	土	10月	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	3		1	2	3	4	5	6	7									
	4	5	6	7	8	9	10		8	9	10	11	12	13	14		6	7	8	9	10	11	12	
	11	12	13	14	15	16	17		15	16	17	18	19	20	21		13	14	15	16	17	18	19	
	18	19	20	21	22	23	24		22	23	24	25	26	27	28		20	21	22	23	24	25	26	
	25	26	27	28	29	30	31		29	30							27	28	29	30	31			

**休館日**

8月	9月	10月
30 (金)	30 (月)	26 (土) 31 (木)

おはなし会

8月	日	月	火	水	木	金	土	9月	日	月	火	水	木	金	土	10月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3		1	2	3	4	5	6	7								
	4	5	6	7	8	9	10		8	9	10	11	12	13	14		6	7	8	9	10	11	12
	11	12	13	14	15	16	17		15	16	17	18	19	20	21		13	14	15	16	17	18	19
	18	19	20	21	22	23	24		22	23	24	25	26	27	28		20	21	22	23	24	25	26
	25	26	27	28	29	30	31		29	30							27	28	29	30	31		

  

8月	9月	10月		
○おはなし☆すてーしょん	4日, 18日	1日, 15日	6日, 20日	
◇手づくりかみしばい	14:30~	10日	14日	12日
♡ファミリーおはなし会		25日	22日	27日

**企画展**  
**津波を伝える記録と文学**

期間：8月1日(木)～9月23日(月・祝)

会場：4階展示コーナー

昭和8年に発生した昭和三陸地震津波から今年で80年を迎えることと、9月1日の防災の日に合わせて開催。岩手の津波災害史を概説し、津波災害の記録資料や津波を題材とした文学作品などを紹介します。

**企画展**  
**第31回 賢治資料展**

期間：10月4日(金)～11月24日(日)

会場：4階展示コーナー

第67回読書週間(10/27～11/9)に合わせ、過去2年間に新しく収集した宮沢賢治関連資料を一堂に集め展示、紹介します。

2013年4月～6月

# おすすめ郷土資料



## 陸軍“特幹”飛行兵の物語



佐藤 光 著  
潮書房光人社 出版

敗色濃い昭和19年4月、特幹飛行兵として大刀洗陸軍飛行学校に入校した憂国の志に燃えた少年の物語。大空を飛ぶことをめざし、日々訓練にあけくれた16歳の少年兵と戦友たちの軍隊生活を生き生きと描きます。昭和57年刊の改題改訂版です。

## 関高健児



大井川 公 著  
東京図書出版 出版

草花の匂いのする指導者になれ！昭和40年代前半の岩手県南部地方を舞台に、次世代を担う高校生が持つ不安、葛藤、挫折、気概、友情と連帯などを描いた爽やかな青春小説です。

## あっぱれ啄木

『あこがれ』から『悲しき玩具』まで



林 順治 著  
論創社 出版

望郷の天才詩人・石川啄木はなぜ「偉大な小説」を書こうとしたのか。そしてなぜ書けなかったのか。作品、時代背景、資料の検討、実地調査もふまえて、彼の生涯を丁寧にたどります。

## 前九年合戦シンポジウム

終焉九五〇年記念平和祈念祭



岩手県歴史研究会 編  
ツーワンライフ 出版

平成24年9月に岩手県で行われた「前九年合戦終焉九五〇年記念平和祈念祭」の記念誌。平和祈念祭の様子を写真や新聞報道で紹介するほか、基調講演、シンポジウム、特別寄稿などを収録しています。

## スズメの謎

身近な野鳥が減っている!?



三上 修 著  
誠文堂新光社 出版

なぜスズメは減少しているのか？スズメが減少するとどんな問題があるのか？鳥の研究者が、スズメの少子化や個体数の減少を科学的に検証。イラストや写真を多用しながら、わかりやすく紹介します。著者は、現在岩手医科大学で講師をされている方です。

## おしゃれっぽきつねのミサミック



さいとう れいこ ぶん・え  
草土文化 出版

おしゃれが大好きなきつねのミサミックは、お絵かきひつじのムウムさんを訪ねます。ミサミックはムウムさんに素敵なオレンジ色のジャケットを作って

あげるのですが、ムウムさんはジャケットを絵の具で汚してしまい…。岩手県出身著者のデビュー作です。